

分野：①自然への愛着

(ラオスへの支援・SDGs)

環境アドバイザー

神山 裕則

対象 安行小学校4年生 (160人)

所要時間



1時間

場所 安行小学校(オンライン)

実施時期

令和4年1月19日

概要

ラオスの国の現状
SDGs
ラオスの子どもに文具を届けるボランティア

プログラムの
ねらい

SDGsの観点から、どの子どもも高い教育を受ける権利がある。

プログラムの内容

1. 導入

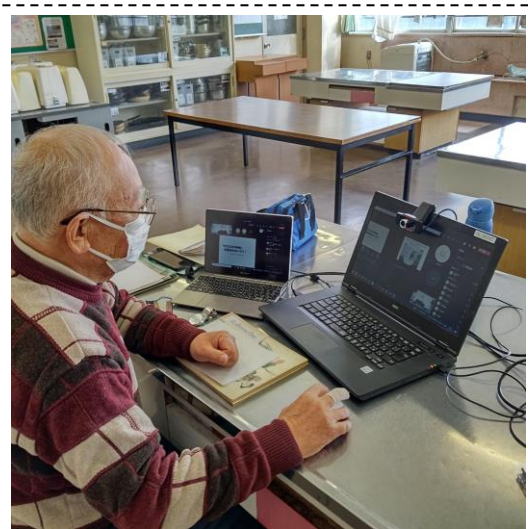
ラオスと講師の関わり

2. ラオスの貧しさ

- ・敬虔な仏教国
- ・功德を積むことが、美德(優しい・食事も食べて行けと誘う)
- ・SDGs視点から
- ・文具を届ける活動 (5つの小学校2百人に)

3. まとめ

- ・自分のできる活動



理科室より、チームズによる授業

受講者の反応

理科室からのチームズを使っでの授業でしたが、チャットを使って質問や感想をその都度送ってくれたので、よく分かった。

- ・ラオスの貧しさに驚いていた。
- ・自分も、鉛筆やボールペンを持ってくると言っていた子が沢山居た。
- ・できる活動を考える。